



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宇徳

コード番号 9358 URL <http://www.utoc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 外園 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 上田 直樹

TEL 03-5769-3797

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,213	△7.4	1,228	△11.7	1,321	△11.9	1,300	40.9
25年3月期第2四半期	22,898	△2.9	1,391	△38.9	1,499	△37.5	923	△34.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,722百万円 (95.8%) 25年3月期第2四半期 879百万円 (△35.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	30.08	—
25年3月期第2四半期	21.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	29,955		20,260		67.4
25年3月期	29,450		18,707		63.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,200百万円 25年3月期 18,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成26年3月期第2四半期末の配当については行わないことといたしました。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△1.1	2,900	14.0	3,000	6.7	2,350	35.4	54.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	43,448,099 株	25年3月期	43,448,099 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	200,372 株	25年3月期	200,372 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	43,247,727 株	25年3月期2Q	43,247,786 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は全体としては減速感が拭えません。米国では緩やかなペースながら回復基調を辿り、欧州経済にも持ち直しの兆しが見られました。一方、アジア諸国では海外投資マネーの欧米回帰が実体経済へ影響を及ぼすことが懸念され不透明感が漂っていますが、中国は足元では幾分持ち直しの動きも見られます。わが国経済は金融政策をはじめとした各種経済対策効果への期待から円安・株高が進み、公共投資の拡大や個人消費増加などの後押しを受けながら緩やかな回復基調となりました。

また、当社グループではさらなる事業規模の拡大や新たなビジネス創出の体制を整えるべく、グループの強みである重量物輸送関連業務を強化するための組織変更を行ったことから当第1四半期連結会計期間よりプラント・物流事業と致しました。

このような環境の下、当社グループの総力をあげて営業活動を展開した結果、セグメント別の業績は次の通りとなりました。なお、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

上段：営業収入 下段：経常損益

(百万円)

セグメントの状況	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増減額	増減率
港湾事業	10,977	10,500	△477	△4.4%
	1,101	1,009	△91	△8.3%
プラント・物流事業	11,615	10,465	△1,150	△9.9%
	317	321	3	1.0%
その他	304	247	△57	△18.8%
	80	△9	△89	△112.2%

①港湾事業

当社の港湾事業の基盤である京浜港の貿易量は、横浜港では期待されたほどに輸出の回復は現れず停滞しましたが、東京港は輸出入共に好調に推移しました。当社の取扱量はコンテナの取り扱いが両港において堅調でしたが、車両・建機等の輸出取り扱いが回復には至らず前年同期に比べ減収減益となりました。

②プラント・物流事業

輸出入貨物について、輸入貨物の取扱いは堅調に推移し、輸出貨物も円安効果により回復基調にありましたが、当社取扱いは回復に至りませんでした。橋梁等の一般工事は、設備投資の回復を背景に積極的な営業活動を行った結果、僅かながら前年同期の水準を上回りました。また、震災復興関連では工程の変更等の影響もあり作業量が減少しました。海外主要拠点のシンガポールでは新規工事の着工遅延等もあり前年同期以上に厳しい事業環境の下、既存工事の作業効率化等により収益改善に努めました。事業全体ではグループを取り巻く市場環境は依然厳しく、前年同期に比べ減収となりましたが、組織改編による収益性の向上に努めた結果、利益は前年同期並みを確保しました。

③その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は299億5千5百万円となり、前連結会計年度末比5億5百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金が6億8千3百万円、関係会社貸付金が21億9千7百万円増加した一方、受取手形及び営業未収入金が19億3百万円減少したことによるものです。

負債は96億9千5百万円となり、前連結会計年度末比10億4千7百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び営業未払金が6億7千万円、借入金が4億3百万円減少した一方、未払法人税等が4億6千9百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末から15億5千3百万円増加し、202億6千万円となりました。主な要因は、利益剰余金が11億3千1百万円、為替換算調整勘定が3億3千9百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度末から5億6千2百万円増加し、33億6千9百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は29億6千9百万円（前年同期は1億5千8百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益19億6千4百万円、減価償却費6億7千3百万円及び営業債権の減少額21億3千万円であり、主なマイナス要因は、固定資産除売却損益6億4千3百万円、営業債務の減少額7億8千7百万円、その他負債の減少額1億8千1百万円、法人税等の支払額1億6百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は19億2千2百万円（前年同期は5億2千3百万円の収入）となりました。主な増加要因は、有形固定資産の売却による収入8億8千8百万円、貸付金の回収による収入89億6千2百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出1億9千万円、貸付による支出113億4千5百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は6億4千7百万円（前年同期は7億7千万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出1億4千8百万円、配当金の支払額3億1百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年4月30日「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,807,131	3,490,867
受取手形及び営業未収入金	9,720,618	7,817,278
貯蔵品	49,943	48,962
繰延税金資産	383,954	364,908
その他	933,192	3,036,608
貸倒引当金	△3,236	△8,221
流動資産合計	13,891,604	14,750,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,837,579	4,380,877
機械装置及び運搬具(純額)	1,553,210	1,419,387
工具、器具及び備品(純額)	246,981	340,233
土地	2,508,649	2,514,748
リース資産(純額)	327,537	321,182
建設仮勘定	202,151	73,260
有形固定資産合計	9,676,109	9,049,689
無形固定資産		
借地権	1,497,536	1,497,536
その他	223,778	236,177
無形固定資産合計	1,721,314	1,733,713
投資その他の資産		
投資有価証券	2,029,535	2,157,087
繰延税金資産	751,752	682,024
その他	1,403,296	1,590,724
貸倒引当金	△23,449	△7,967
投資その他の資産合計	4,161,133	4,421,869
固定資産合計	15,558,557	15,205,272
資産合計	29,450,162	29,955,675

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,881,065	3,210,899
短期借入金	555,386	300,000
1年内返済予定の長期借入金	196,248	85,800
リース債務	138,065	133,028
未払法人税等	132,501	602,292
未払費用	342,109	327,541
賞与引当金	700,630	572,875
役員賞与引当金	69,100	34,300
その他	903,112	702,641
流動負債合計	6,918,218	5,969,378
固定負債		
長期借入金	423,950	386,250
リース債務	256,627	248,332
繰延税金負債	5,397	2,878
退職給付引当金	2,560,258	2,560,117
役員退職慰労引当金	170,236	148,045
資産除去債務	27,306	27,607
その他	380,510	352,391
固定負債合計	3,824,287	3,725,622
負債合計	10,742,506	9,695,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	15,504,342	16,636,065
自己株式	△30,303	△30,303
株主資本合計	17,959,997	19,091,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	592,375	668,153
為替換算調整勘定	101,341	440,355
その他の包括利益累計額合計	693,716	1,108,508
少数株主持分	53,941	60,444
純資産合計	18,707,655	20,260,674
負債純資産合計	29,450,162	29,955,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収入	22,898,397	21,213,001
営業費用	18,271,007	16,529,862
営業総利益	4,627,390	4,683,139
販売費及び一般管理費	3,235,857	3,454,268
営業利益	1,391,532	1,228,870
営業外収益		
受取利息	12,241	14,987
受取配当金	31,168	28,356
持分法による投資利益	1,670	—
受取賃貸料	16,726	22,927
その他	58,705	41,895
営業外収益合計	120,510	108,166
営業外費用		
支払利息	9,593	5,912
持分法による投資損失	—	7,576
その他	3,149	2,547
営業外費用合計	12,743	16,035
経常利益	1,499,300	1,321,002
特別利益		
固定資産売却益	22,285	652,125
特別利益合計	22,285	652,125
特別損失		
固定資産除売却損	7,395	8,483
ゴルフ会員権評価損	4,400	—
その他	2,728	—
特別損失合計	14,524	8,483
税金等調整前四半期純利益	1,507,062	1,964,644
法人税、住民税及び事業税	397,911	586,146
法人税等調整額	185,476	77,515
法人税等合計	583,388	663,662
少数株主損益調整前四半期純利益	923,674	1,300,981
四半期純利益	923,674	1,300,981

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	923,674	1,300,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129,133	75,777
為替換算調整勘定	78,476	290,935
持分法適用会社に対する持分相当額	6,700	54,582
その他の包括利益合計	△43,957	421,295
四半期包括利益	879,716	1,722,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	878,951	1,715,773
少数株主に係る四半期包括利益	765	6,503

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,507,062	1,964,644
減価償却費	677,233	673,391
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△165,970	△69,092
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16	△26,829
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△102,821	△134,364
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,004	△34,800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△664	△10,530
受取利息及び受取配当金	△43,409	△43,343
支払利息	9,593	5,912
持分法による投資損益 (△は益)	△1,670	7,576
固定資産除売却損益 (△は益)	△14,890	△643,641
匿名組合投資損益 (△は益)	△6,698	—
ゴルフ会員権評価損	4,400	—
営業債権の増減額 (△は増加)	584,617	2,130,150
営業債務の増減額 (△は減少)	△630,720	△787,058
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,202	64,959
その他の資産の増減額 (△は増加)	92,873	125,607
その他の負債の増減額 (△は減少)	△512,077	△181,978
その他	△1,361	△1,842
小計	1,310,273	3,038,758
利息及び配当金の受取額	47,817	43,391
利息の支払額	△9,995	△6,064
法人税等の支払額	△1,506,719	△106,919
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158,623	2,969,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△554,213	△190,730
有形固定資産の売却による収入	195,315	888,951
定期預金の預入による支出	—	△121,659
貸付けによる支出	△5,085,020	△11,345,340
貸付金の回収による収入	6,021,670	8,962,329
その他の支出	△68,479	△137,420
その他の収入	14,046	21,810
投資活動によるキャッシュ・フロー	523,318	△1,922,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△79,891	△120,000
長期借入金の返済による支出	△276,648	△148,148
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△69,852	△77,988
配当金の支払額	△344,154	△301,675
その他	△46	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△770,593	△647,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	41,936	106,943
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△363,961	506,239
現金及び現金同等物の期首残高	3,131,766	2,807,131
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	55,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,767,805	3,369,208

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	10,977,973	11,615,464	22,593,438	304,959	22,898,397	—	22,898,397
セグメント間の内部営業収入又は振替高	272,273	269,610	541,883	73,839	615,723	(615,723)	—
計	11,250,246	11,885,075	23,135,321	378,799	23,514,121	(615,723)	22,898,397
セグメント利益	1,101,312	317,882	1,419,195	80,105	1,499,300	—	1,499,300

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	10,500,296	10,465,082	20,965,379	247,621	21,213,001	—	21,213,001
セグメント間の内部営業収入又は振替高	300,694	266,356	567,051	43,928	610,980	(610,980)	—
計	10,800,991	10,731,439	21,532,431	291,550	21,823,981	(610,980)	21,213,001
セグメント利益又は損失(△)	1,009,540	321,195	1,330,735	△9,733	1,321,002	—	1,321,002

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、さらなる事業規模の拡大や新たなビジネス創出の体制を整えるべく、グループの強みである重量物輸送関連業務を強化するための組織再編を行ったことから、従来、報告セグメントとして区分していた「物流事業」及び「プラント事業」は、「プラント・物流事業」として記載しております。また、従来、報告セグメントとして記載していた「不動産・その他事業」は、重要性が乏しくなったため「その他」に含めております。

この変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分により作成したものを記載しております。